

中学校社会科における地域資源を 活用した授業づくり

—社会に開かれた教育課程を実現するための実践手引書を通じて—

学籍番号 189989

氏名 南迫 勝彦

大学院主指導教員 寺嶋 浩介

1. 背景と目的

文部科学省が提示する「社会に開かれた教育課程」や「中学校社会科学習指導要領（平成 29 年告示）解説」では、地域と教育課程を共有することや、地域にいる知識・技能を持った人的資源や、歴史的建造物、自然景観などの物的資源を授業で活用することが促されている。しかしながら、「地域資源」という言葉に明確な定義がなかったり、教師の経験や地域条件によって地域にある資源を全員が活用することが難しい現状がある。そこで「地域資源を活用した授業づくりの方法論を開発することで、誰が、どこでも、といった条件を問わず学ぶ必然性を持った単元を構成することができるのではないか。」という仮説を立てた。そして、「どのような経験年数の教諭でも、どこの地域でも地域資源を計画的に仕組んだ授業実践ができること」を目的とした。

2. 各章の内容

本報告書では、まず、地域資源を定義付け、地域資源を可視化する地域資源分類表を作成した（第 2 章）。次に、地域資源分類表から地域資源を単元に計画的に仕組み授業づくり、単元設計を行った（第 3 章）。そして、地域資源を授業に組み込み実践するプロセスをまとめて、実践手引書を作成した（第 4 章）。それが、有用なものか確かめるため、自身がメンターとなり、教職経験の少ない教諭をメンティーとし、実践手引書を活用して協働して地域資源を活用した授業実践を行った（第 5 章）。最後に、協働実践したメンティーとの対話と市内教諭の方々から回収した実践手引書に対するアンケートを参考にし（第 6 章）、実践手引書を再構築した（第 7 章）。

第 2 章では、研究の柱である「地域資源」を定義した。目瀬（1990）は経済学の観点から地域資源を「地域の気候、地理、人口、自然などの地域特性、地域に住んでいる、あるいは活躍している人的資源、また地域にある物的資源、地域の企業などの産業資源」と定義し、地域資源を可視化するツールである地域資源分類表を作成していた。本研究における地域資源の定義も目瀬（1990）の定義を用いることとした。また、目瀬（1990）の地域資源分類表をベースにし、複数の教諭で対話しながら地域の資源を可視化していく対話ツールとしての中学校社会科版地域資源分類表を作成した。

第 3 章では、前章で作成した地域資源分類表の中から単元の学習と関連付く地域資源を選び、

その資源を仕組んだ授業実践を行った。地域資源を計画的に活用するため、逆向き設計（西岡 2008）と、一枚ポートフォリオ（堀 2013）を活用した単元を計画し、授業を進めた。

第4章では、第3章までで行ってきた地域資源の定義付ける、地域資源を対話から見つける、地域資源を授業に仕組む、地域資源を活用した授業を実践するというプロセスをまとめた「実践手引書」を作成した。誰が、どこでも、といった条件を問わず全ての社会科教諭に活用してもらえ実践手引書にするために、文部科学省から出されている実践手引書などを参考にしたり、ステップチャートや図を活用し、地域資源活用の流れを可視化するように心がけた。

第5章では、前章で作成した実践手引書が社会科教諭にとって有用なものであるか検証するために、筆者がメンターとなり、教職経験の浅い社会科教諭をメンティと共に、実践手引書を活用して協働して授業実践を行った。

3. 結果及び実践手引書の改善

実践手引書を活用したメンティとの協働授業実践後の対話や、吹田市小中学校の社会科担当教諭の実践手引書に対するアンケートから実践手引書を再考した。その結果、作成した実践手引書は「地域資源に対する理解を深めること」「地域資源を活用する必要性について理解すること」に対して非常に役立つことがわかった。一方で、実践手引書を読むだけでは、自分で地域資源を探し授業に仕組むのは難しいという意見もあった。このような課題を解決するため、地域資源を活用した授業実践例を加筆し、地域資源について知る・地域資源を見つける・地域資源を活用するという構成になるよう改善を行った。改善した実践手引書の目次は以下となる。

| | |
|-----------------------------------|----|
| ・はじめに..... | 3 |
| ・「地域資源」活用マスターへの道..... | 4 |
| ・なぜ今、中学校社会科において地域資源の活用が必要なのか..... | 5 |
| ・地域資源分類表について知ろう..... | 6 |
| ・地域資源について語り合い、分類しよう..... | 7 |
| ・地域資源分類表（佐井寺学区の例）..... | 8 |
| ・物的資源活用の注意点..... | 9 |
| ・人的資源活用の注意点..... | 10 |
| ・地域資源を授業で活用しよう..... | 11 |
| ・地域資源を単元に組み込もう..... | 12 |
| ・地域資源を活用した授業を評価しよう..... | 13 |
| ・実践例①..... | 14 |
| ・実践例②..... | 15 |
| ・実践例③..... | 16 |
| ・参考資料..... | 17 |

参考・引用文献

- 三井情報開発株式会社総合研究所（2003） いちから見直そう！地域資源-資源の付加価値を高める地域づくり-.ぎょうせい. 東京
- 堀哲夫（2013） 教育評価の本質を問う一枚ポートフォリオ評価一枚の用紙の可能性. 株式会社東洋館出版社, 東京
- 西岡加奈恵（2008） 「逆向き設計」で確かな学力を保障する. 明治図書出版株式会社, 東京